



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3583 URL <http://www.aubex.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野北 明臣 (TEL) 03-6701-3200  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,805	△0.9	191	△25.7	170	△24.8	172	△15.8
24年3月期第3四半期	2,831	△6.6	257	△36.6	226	△35.6	204	△34.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 188百万円(△7.2%) 24年3月期第3四半期 203百万円(△32.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	12.75	—
24年3月期第3四半期	15.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	5,481	2,705	49.2	199.69
24年3月期	5,238	2,599	48.9	189.77

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,699百万円 24年3月期 2,559百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,973	4.7	342	△0.4	304	△3.4	256	△36.2	18.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期3Q	15,463,116株	24年3月期	15,463,116株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,946,281株	24年3月期	1,977,024株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期3Q	13,494,383株	24年3月期3Q	13,489,584株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外ではヨーロッパやアメリカの財政問題や円高の長期化などの不安定要因を抱え、また国内では東日本大震災後の復興需要等により回復基調がみられたものの雇用環境の悪化や個人消費の低迷は継続しており、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような事業環境の中、当社グループは2010年度から2012年度までの中期経営計画の最終年度として、「企業継続のための構造改革」をスローガンとし景気低迷環境での利益を確保するため、選択と集中による事業構造改革により黒字体質の確保に努めております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、2,805百万円(前年同四半期比0.9%減)、営業利益は、191百万円(前年同四半期比25.7%減)、経常利益は、170百万円(前年同四半期比24.8%減)、四半期純利益は、172百万円(前年同四半期比15.8%減)となりました。

朝日商事株式会社が当該会社の自己株式を少数株主から取得したことにより、負ののれん発生益34百万円を特別利益として計上しております。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

#### (テクノ製品事業)

テクノ製品事業は、輸出売上の減少により、売上高は、2,092百万円(前年同四半期比5.8%減)、営業利益は、379百万円(前年同四半期比23.6%減)となりました。

#### (メディカル製品事業)

メディカル製品事業は、医療費抑制策の影響や公定償還価格の引き下げなど厳しい状況が続いておりますが、拡販活動に注力した結果、売上は順調に推移し、売上高は、711百万円(前年同四半期比17.0%増)、営業利益は、6百万円(前年同四半期 営業損失44百万円)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ243百万円増加し、5,481百万円となりました。これは主に、現金及び預金189百万円の増加、商品及び製品95百万円の増加、その他流動資産25百万円の減少、機械装置及び運搬具(純額)25百万円の減少などによるものです。

負債では前連結会計年度末に比べ137百万円増加し、2,775百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金138百万円の増加、短期借入金45百万円の増加、賞与引当金15百万円の減少、社債15百万円の減少、長期借入金13百万円の減少などによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ105百万円増加し、2,705百万円となりました。これは主に、利益剰余金126百万円の増加、為替換算調整勘定17百万円の増加、少数株主持分34百万円の減少などによるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	836,177	1,025,886
受取手形及び売掛金	966,793	982,748
商品及び製品	54,140	149,383
仕掛品	752,006	767,614
原材料及び貯蔵品	181,038	192,869
繰延税金資産	119,644	118,209
その他	145,121	120,091
貸倒引当金	△100	△103
流動資産合計	3,054,822	3,356,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,921,684	1,934,282
減価償却累計額	△1,239,235	△1,273,488
建物及び構築物(純額)	682,448	660,793
機械装置及び運搬具	2,100,561	2,131,305
減価償却累計額	△1,704,219	△1,760,702
機械装置及び運搬具(純額)	396,341	370,602
土地	722,523	722,523
リース資産	117,913	114,281
減価償却累計額	△92,745	△100,397
リース資産(純額)	25,167	13,883
建設仮勘定	4,625	13,509
その他	315,170	327,972
減価償却累計額	△241,959	△256,693
その他(純額)	73,211	71,278
有形固定資産合計	1,904,318	1,852,591
無形固定資産		
特許権	12,959	11,517
その他	8,934	10,481
無形固定資産合計	21,894	21,999
投資その他の資産		
投資有価証券	150,464	141,464
長期貸付金	100	1,280
出資金	210	210
その他	134,054	142,162
貸倒引当金	△35,650	△35,650
投資その他の資産合計	249,178	249,467
固定資産合計	2,175,391	2,124,058
繰延資産		
開業費	6,403	—
社債発行費	1,810	835
繰延資産合計	8,214	835
資産合計	5,238,429	5,481,592

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	293,822	431,857
短期借入金	30,000	75,000
1年内返済予定の長期借入金	1,285,240	1,289,640
1年内償還予定の社債	30,000	130,000
リース債務	14,099	7,930
未払法人税等	11,201	17,405
賞与引当金	45,194	30,089
その他	145,215	153,834
流動負債合計	1,854,772	2,135,756
固定負債		
社債	115,000	—
長期借入金	308,110	289,780
リース債務	11,723	6,417
繰延税金負債	3,192	1,998
再評価に係る繰延税金負債	36,799	36,799
退職給付引当金	281,920	291,155
負ののれん	26,020	13,010
その他	975	975
固定負債合計	783,741	640,136
負債合計	2,638,514	2,775,892
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	495,097	494,271
利益剰余金	467,180	593,897
自己株式	△223,645	△220,472
株主資本合計	2,678,466	2,807,530
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△112	△7,101
土地再評価差額金	△82,312	△82,312
為替換算調整勘定	△36,732	△18,883
その他の包括利益累計額合計	△119,156	△108,296
少数株主持分	40,604	6,466
純資産合計	2,599,914	2,705,699
負債純資産合計	5,238,429	5,481,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	2,831,731	2,805,928
売上原価	1,885,088	1,925,606
売上総利益	946,643	880,321
販売費及び一般管理費	689,036	688,895
営業利益	257,606	191,426
営業外収益		
受取利息	585	413
受取配当金	746	1,941
貸倒引当金戻入額	10,991	—
負ののれん償却額	13,010	13,010
為替差益	—	3,671
その他	5,857	4,629
営業外収益合計	31,191	23,665
営業外費用		
支払利息	32,674	30,704
為替差損	17,550	—
その他	12,309	14,245
営業外費用合計	62,534	44,949
経常利益	226,263	170,143
特別利益		
投資有価証券売却益	462	—
負ののれん発生益	—	34,512
特別利益合計	462	34,512
特別損失		
固定資産除却損	5,129	1,294
投資有価証券売却損	—	249
投資有価証券評価損	598	—
特別損失合計	5,727	1,544
税金等調整前四半期純利益	220,997	203,111
法人税、住民税及び事業税	16,392	24,891
法人税等調整額	△2,163	241
法人税等合計	14,228	25,133
少数株主損益調整前四半期純利益	206,768	177,978
少数株主利益	2,472	5,911
四半期純利益	204,296	172,066



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	206,768	177,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,166	△6,989
土地再評価差額金	5,224	—
為替換算調整勘定	△7,348	17,848
その他の包括利益合計	△3,291	10,859
四半期包括利益	203,477	188,837
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201,004	182,926
少数株主に係る四半期包括利益	2,472	5,911

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,221,253	607,921	2,829,174	2,557	2,831,731
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	21,870	21,870
計	2,221,253	607,921	2,829,174	24,427	2,853,601
セグメント利益又は損失(△)	496,354	△44,812	451,541	12,738	464,279

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	451,541
「その他」の区分の利益	12,738
全社費用(注)	△206,672
四半期連結損益計算書の営業利益	257,606

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,092,006	711,207	2,803,214	2,714	2,805,928
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	21,870	21,870
計	2,092,006	711,207	2,803,214	24,584	2,827,798
セグメント利益	379,115	6,337	385,452	13,993	399,445

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	385,452
「その他」の区分の利益	13,993
全社費用(注)	△208,018
四半期連結損益計算書の営業利益	191,426

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「テクノ製品事業」セグメントにおいて、朝日商事株式会社が当該会社の自己株式を少数株主から取得したことに伴い、当第3四半期連結累計期間において負ののれん発生益34,512千円を計上しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。